

めぐる

書・二十五絃箏・尺八コンサート

過去との遭遇、未来への回帰、スパイラルな時の構造は矛盾と調和を抱擁しながら。



白石雪妃 Setsuhi SHIRAISHI 書家。伝統的な書の世界を伝えつつ独特のスタイルを持ち、書道を総合芸術として昇華させる世界観は高く評価されている。生演奏との融合から生まれるライブパフォーマンスは世界中で多くのファンを魅了している。2014 FIFA ワールドカップサッカー日本代表新ユニフォームのコンセプト「円陣」揮毫。2015年、ミラノ万博認定イベントにてインスタレーション展示。2016年、アメリカで6都市に及ぶライブツアーと、在米日本大使館にて個展、講義をおこなった。2014年、2017年には10ヶ所に及ぶフランスライブツアーを成功させ、2018年もまた招聘が決まっている。

山本亜美 Tsugumi YAMAMOTO

箏演奏家。NHK 邦楽技能者育成会修了後、演奏活動を開始。文化庁新進芸術家国内研修制度研修生として、一年間、二十五絃箏を野坂操壽氏のもとで学ぶ。この楽器の表現の広さに魅了され、現在おもに二十五絃箏奏者として活動。即興、ポップス、現代音楽とジャンルを限定せず活動。国際交流基金主催公演や同基金 PAJ により、海外アーティストとのコラボ企画を始動し、北米ツアー開催。他、海外公演多数行う。また国内では、二十五絃箏リサイタルを毎年開催している。2017年度は、文化庁芸術祭参加公演（東京・紀尾井小ホールにて）となった。



ひでお HIDEO 80年代より古典本曲を学ぶ、90年代サンフランシスコ・ベイエリアで performing artists とコラボ。2000年後半からは主な活動拠点を東京に移す。2016年よりニューヨークと東京で活動。古典尺八奏法の他に声やほら貝奏法を交えた多重奏法など独自の音響創出法を取り入れる。屋外・洞窟やワイナリーなど既成の音響空間外でのコラボも積極的に行っている。

2018年1月19日(金) 7:30 開演 (7:00 開場)

場所： 楽道庵神田司町2丁目16 <http://n-as.org/rakudoan>

3500円 (ドリンク付き)

コンタクト： sekinoh@gmail.com

